

2015(H27)9.24 昭和音楽大学キャンパスツアー (報告)

1. 概要 (アテンダー:高木、山部、滝澤)
- * 開催日: 2015 (H27) 9.24(木) 10:00~13:00 曇り
 - * 参加者:合計 23 名: (一般 13 名、会員 10 名)
 - * 集合:9:45 小田急線新百合ヶ丘駅
 - * 参加費:500 円

2. 主な行程 (記録)

9:45~新百合ヶ丘出発 ~9:50 着
10:00~12:00 昭和音楽大学/南校舎、キャンパス見学
12:05 イタリアンレストラン イルカンピエッロ (il camPiello) で昼食
待ち時間に質疑応答 13:00 解散

3. トピックス

(1) 昭和音大のガイダンス

昭和 5 年(1930)創立からの大卒の歴史と、多くの学科の紹介がありました。器楽、声楽、舞台、療法、ミュージカル、バレエ、アートマネジメント等々...

最後に、われわれシニア世代の「音楽と社会コース(短期)」の紹介もありました。もちろん入学試験もあります! (「音楽実技」または「作文」+「面接」)

[昭和音楽大ホームページ] <http://www.tosei-showa-music.ac.jp>

(2) オペラ劇場とユリホールに入る

オペラ劇場 (テアトロ・ジーリオ・ショウワの客席数は約 1,400 名)は、客席がヨーロッパ風の馬蹄形で国内でも珍しいそうです。今日はセットを作っていて舞台には上がれなかったのですが、客席から舞台やホールの仕組みを説明してもらいました。

すこし小さいユリホール(約 360 名)。そこは声楽、アンサンブル(室内楽)などに使われます。

(3) リハーサル風景を

オペラ/モーツァルトの「フィガロの結婚」(10月10、11日公演)に向けて、オーケストラのリハーサル。練習室は、まるで弦楽器に酔わされる世界です。指揮の先生のほかに、何人かの先生方がそれぞれの楽器の後ろで、演奏のあとに指導しています。ともあれ近くで有名な旋律を聴くと、全身が震えます。

そして次はジャズのリハーサル室。サクソのカルテットが一曲を通したあと、さかんな拍手! 演奏している学生たちに、先生から“お客さんがいると励みになりますね”、と。さきのオーケストラのリハーサルでは、フレーズごとに確認していて、拍手のタイミングが分からず静かに退出しました。よかったのかなあ?



写真1 正門前でミーティング



写真2 ガイダンス



写真3 オペラ劇場にて



写真4 オーケストラの練習風景



写真5 ジャズの練習風景



写真6 ピアノ二台のレッスン室

(4) レッスン室、楽器室、図書館も

ピアノが100台以上もあるという昭和音大。ぎっしり連なったレッスン室を見て回ると納得できました。なかには、ピアノが二台の部屋もあります。

学校ならではの貸し出しの楽器室は、珍しい楽器もありました。一番大きなサクソフォンといちばん小さいの、など。

図書館は、音楽書籍のほか一般書籍や雑誌も。さらに著名な音楽家の自筆の楽譜のレプリカもありました。几帳面に描いた楽譜、音符が飛び乱れる楽譜、作曲家の性格が想像できる、とか。公式図書館ルートでコピーが入手できるそうです。



写真7 楽器室で一番大きなサクソフォン

(5) ゲストハウスのイタリアンレストラン／イル・カンピエッロ

今日は定休日でしたが、見学会が本日に決まったので、関係の方々の計らい？で、開店日になりました。本日のランチは二種のパスタから選びます。分けあって両方を食べ比べるグループもありました。(サラダ、コーヒー付き 1,250円)



写真8 食事中を失礼！

4.感想

(1) それぞれの施設に専門の方々の案内で、分かりやすく設備の紹介や説明をしていただきました。まったくのVIP待遇でした。感謝します。

(2) 今回のツアーは、昭和音大一か所に絞りましたが、結果的にキャンパス全体の多彩さで堪能しました。

(3) 完成した演奏を聴くのはもちろん素晴らしいのですが、リハーサル風景やセット中の舞台のバックヤードに潜入するとなにか心が弾みます。楽譜や楽器を抱えてすれ違う学生、おしゃべりしている学生こそが準備段階で、まさにバックヤードの見学会でした。

<アンケートから>

* 普段見ることのできない音楽学校のバックヤード大変興味深く、生演奏、練習風景、心洗われるような体験が出来ました。

一ヶ所ジックリというスタイルが良かったです。また時間的にも手頃です。(男性、2回目)

* 音楽大学の施設の詳細が良く分かった。ユリホールの響きが良かったです。コンサートをしてみたいです。楽器の体験レッスンをしてみたかったです。さんかんバンドを作りませんか。(男性、3回以上)

* それぞれで案内の方が大変親切で良かったです。(男性、3回以上)

* 学生の練習風景を見ることができて、最高でした。食事も良かったです。(男性、3回以上)

* 施設だけでなく授業まで舞台裏から見学させていただき大変貴重な体験でした。(男性、3回以上)

* 音大がどのような学校かが分かりました。もう少し舞台裏(工夫しているところ)を知りたかったです。(男性、初めて)

* 個人では今日のようにくわしく見学できない所を見学できて良かったです。ありがとうございました。(女性、3回以上)

* 普段見学することができない舞台の裏側が見られてよかった。(女性、3回以上)

* 麻生区に住んでおり、舞台裏や学生さんの練習風景などが見たかったので参加しました。・昭和音楽大学の関係者の方々の説明など解りやすく、大変に好感が持てました。(男性、初めて)

——なるべくご本人直筆を書き写しましたが、文脈から僅かの修正があります——

西山記

学園祭の紹介です：

第46回 昭和音大祭 2015.10.31(土)～11.1(日) ステージ公演・模擬店 10:00～20:00

小田急「新百合ヶ丘駅」南口より徒歩4分 “昭和音楽大 南校舎”